

歓迎ハイキング

雨が上った、ホカホカ陽気の日、子ども達といっしょに、歩いたり、ゲームをしたり、本当にお疲れさまでした。たくさんのお父さんお母さんや家族の方達といっしょにできて、子ども達はとて楽しかったようです。ありがとうございました。ゲーム担当のお父さんお母さんありがとうございました。とみん宅地が増えているけれど「え？まだこんなところがあつたの？」とか、地域の子も達に自然の中で遊ぶ楽しさを経験させたいという「南野川ふれあいの森」の保全活動をしているグループがあって、森の中で遊べる場所があることをみんなが知って、「野川ってとて良いところだと思えたでしょうか。良い環境に囲まれているから、こども文化センターのプレイパークの自然も豊かなんですね。

次の日に1年生を学校に迎えに行ったら、第一声か「また昨日行、たこに行こう!!」楽しかったのね、良かった。そして疲れを知らない子ども達に感心しました。「あのサ林の中で何かあったか当てろの面白かった」「輪投げ 難しかったヨ」「もう一回砂掘りのやれた!!」ゲーム担当のお父さんお母さん ありがとう。

反省として、曲り角地図を見る練習を事前にはおけば良かったと思つたこと、毎年見ているからと安易に考えたのが間違いで、自分が中心になって考える立場になった時に、確実にわかつていることが必要だったようです。

手作りおやつ

1回目 よもぎだんご作り



雨上りの火曜日、西田地入口の「階段公園」近くで見つけた大群のよもぎ「オオーッ、いはいい モシャモシャと生えたよもぎに感激しました。この頃よもぎが減って、前はプレイパークにもいはいいあつたし、第3公園にもいはいいあつたのに今はほとんど消えてしまっています。「よくぞここに生きのびてた」という感じのよもぎを「もうこしかないから、来年も取れるように、根こそぎにしなくて茎を7センチと切、てね」とみんなていねいに取りました。おかげで、ゴミも少なくて、きれいないはいのよもぎがとれました。それをゆでて、一晩あくぬきして、いはいよもぎだんご作り。

この日包丁を使ったのは3年以上、1・2年生はまずだんごの粉に水を少しずつ入れてだんごの生地作りをしました。3年以上は、あく抜きしてあつたよもぎを細かく切りました。両方の仕事が終わったとこで、よもぎをすりばちに入れてよくすりつぶします。グルーポみんなで順番を決めて、すり人・金鉢を押さえる人、1人の時間を計る人、すり方を教える人...と次の役割を交換しながらや、すり上つたよもぎをだんご生地に入れて混ぜて、みんなの分に分け、丸くして形作りです。「あんまり厚いと火が通らないよ」「あんまり大きいと、ゆでている時ちぎれちゃうよ」魚・動物・人... ビロビロした物、フナからた物... 自分のイメージだったり、粘土細工のように色々できました。グルーポ毎にゆでて、できただんごにささのは特製きな粉をかけて食べました。とてもきれいな緑で歯ごたえがあり、でも「よもぎの香りの少ない」という声もありました。なぜ?生の時は「よもぎ」というにおいだつたのにね。

2回目のフルーツポンチ



急遽決めて4/20(火)にしました。1年生は初めて包丁を使いました。1・2年生は果物ナイフ、3年以上は子ども用包丁を使っています。刃物を使う時の注意や切る時の手の形(ネコの牛で切る物を持つ)を教え、1年生はバナナから、2年生は缶切りで缶を切り、モモ・パイナップルを取り出して1・2年で切ります。1年生もこれほど恐がるわけではなく、ていねいにスイスイ切りました。3年以上はりんごの皮をむきです。丸ごとクルクルむいて3人、 $\frac{1}{4}$ に切、てむく人、半切はなかなかです。皮をむいてはをとたら1・2年生に渡してゆすぐ切り、切った物ゼーッと混ぜて、汁も入れて、ジュースも入れてフルーツポンチのでき上がり。おかわりありのたっぷりな量で大満足だったようです。次の回は...のポテトサラダ作りです。1年生の切る物は次はキュウリと皮をむいた洋かぼ、だんご丸い物になるのでおたのしみに。

買物デー

月に一度のお楽しみおやつの日、色んなおやつに10~30円の価格がついていて好きな物を100円分買えます。お金は1年生は紙のお金を使い、2年以上は自分で計算してレジのお姉さんに確認してもらいます。買う順番はグルーポ毎に順番で決めたり、子ども達にとってはとても楽しいなようです。